

委員会	埴生小学校区	議会答弁
議会全体及び 総務文教常任委員会	<p>○市民の感覚と議会と行政がバラバラのようでありません。野球場建設の請願を3代の市長に提出してきましたが、議会では採択され議員連盟もつくり視察なども一緒に行き、1万3千有余の署名活動などもやってきましたが実現していません。</p> <p>その一方で体育館は県内自治体で占有面積が一番でとても恵まれているが、高校野球の公式戦が出来るスタンドがないのは千曲市だけです。これだけの市民意見が通らないのはおかしいし、これでは市民はやる気をなくしてしまう。</p> <p>○出された提案・意見がいつの間にか消えていることが多い。議会の皆さんには、今迄の聴く姿勢から一歩進んで実現する方向へ行くように市を動かしてもらいたい。市民の様々な声を実現する議会であっていただきたい。</p>	<p>○野球場について、3代市長に対して要望し、進める会も出来て署名活動も行い、高校の先生方からも長野と上田の中間で千曲市にも是非造ってほしいとの要望もいただきました。</p> <p>ようやく前市長の時にスポーツ振興基金を作り、現在5.6億円ほど積み上がっており、野球場建設のための基金であることを担保したいと思います。今は戸倉地区に総合運動公園構想が出てきていますので、大きな国の補助を受けた公園構想の中に野球場を含めるようにしっかり要望してまいります。</p> <p>○市民と議会と行政が一体となるようにとのご指摘ですが、確かに見えずらい面はあると思います。それぞれの地域の議員が委員会などで多様な地域の意見に対して議論を重ねて、全体を俯瞰するバランスのとれた方向性を出して、行政に相対してまいりますので、市民の皆様からは分かりづらいと感じることもあろうかと思いますがその辺はご理解願いたいです。</p> <p>○市民の声を実現できる議会を目指して一層行政に相対して参ります。そして納得できないことはしっかり追求し議会の権能を発揮できるよう各委員会・本会議・市長との議長懇談会などで申し伝えてまいります。あとは市民の皆様が市長をチェックしていただきたいと思っています。</p>
	<p>○新庁舎の改善について</p> <p>19号台風による洪水では、85cmの盛土のおかげで辛うじて断水せずに済みましたが、もっと大きな水害であったならば1階フロアに設置されている「受水槽」と「揚水ポンプ」が冠水し使用することが出来ません。市長や部長や業者に、設計説明会などで何度も改善提案をしましたが曖昧な説明を繰り返すだけで、実施設計図面の公開もされずに庁舎は完成。</p> <p>近年の異常気象では何が起こるか分かりません。堤防の越水や決壊が起こらないような完全な補強工事がされない限り千曲市民は安心した生活が出来ません。また今の庁舎では心配です。「市民のための防災拠点として安心・安全な頼れる建物」にして、市民が誇れる庁舎に改善をお願いします。</p>	<p>○2015年9月に茨城県常総市でも改築したばかりの新庁舎が、鬼怒川の堤防決壊により約1m冠水、夜に待機・活動していた市職員や避難市民、自衛隊員・消防署員・報道など約1000人を集めた市庁舎は、あえなくライフラインや通信・交通機能を喪失し、市の災害対策本部ごと孤立しました。千曲市と同様のハザードマップ警戒エリアでした。ご指摘は、新庁舎の水害対策は不十分であるというご意見ですのでしっかり承りました。</p> <p>○建設技術的なことはよく分かりませんが、受水槽と揚水ポンプが1階フロアにあることによって、水害が発生した際には給水インフラが停止するということが庁舎の危機管理上問題ですので、事実を確認し対応を求めてまいります。</p>
福祉環境常任委員会	<p>○千曲市の少子化対策、未婚の若者の増加や子どもを望まないカップルへの対策、子どもの貧困問題対策について伺う。</p> <p>小川市長は“千曲市を変える”と言われましたが変わったような姿が見えません。議会の傍聴で伺っていても市長の答弁にフレッシュなビジョンが見えません。</p> <p>お金を掛けなくても発想の転換で“宝”を磨くことはできるのではないかと。千曲市は市民との協働を目指すのであれば、多くのサークル・団体は市を支えるという意識も高く持っていますので、そういう団体に例えば温泉入浴チケットを配布して温泉を訪れる機会を増やすなどの活性化策も考えてはどうか。市内の全世代が千曲市は変わってきたなと感じられるような施策を実現してほしい。小さな変化が千曲市を元気にするのではないのでしょうか。</p>	<p>○まちの雰囲気や“かたち”、子供たちの育て方が変わっていくということだと思います。子どものことは「こども未来課」も「保育課」も頑張っています。保育の無償化や子どもの貧困については見えづらくても子ども食堂などで支えています。</p> <p>また高齢者ばかりでなく、地域で支え合う仕組みづくりとして「地域包括支援システム」の充実などもあります。市には協働の団体が100を超えていますので、これからはそれらの団体をどう連携して支援していくかが課題だと思います。</p> <p>○未婚率が高い問題や出生率をどう上げるかについて、様々な施策をやってきています。子どもの貧困や家庭の貧困問題などにも、公・民のそれぞれの子ども食堂への連れ出しなど工夫し、“待ち”から“集める”ためのイベント開催など取り組んでいます。</p> <p>「生理の貧困」についても社協・福祉・学校が連携し、学校ではトイレに掲示し保健室で配っていますし、ホームページを活用しての配布もしています。</p> <p>若者が夢をもって千曲市に戻りたいなと思ってもらえるように、各常任委員会を通して提案したり市の施策を促してまいります。</p>
	<p>○八幡地区の場外車券売り場設置について、ギャンブルでの地域おこしは誤りだと思います。英知を絞って千曲市に来ないように議会のご協力をお願いしたい。今まで長野県にはなかった。これからも子ども達にはそんな環境を残していただきたい。</p>	<p>○3月議会で「競輪場外車券売り場について経済産業省に許可をしないよう求める請願」が継続審査となり、先日委員会で審査をいたしました。</p> <p>様々な経緯はありましたが、八幡地域の区長さんからは4年間通して変わらず「是非とも進めていただきたい」との要望で、地元地域では大きな反対という声は上がっていないということでしたが、賛成・反対のそれぞれの声は当然あります。本来行政も議会も口を出せない民・民の問題です。しかし請願が出ましたので議会として地元区の意見や警察調査・経産省の手続き、市民の声を参考にして6月議会で請願への可否を決めさせていただきますということになります。⇒請願は否決</p>

委員会	埴生小学校区	議会答弁
建設経済常任委員会	<p>○信濃川緊急治水対策プロジェクトに関連した遊水地について、中・新田区の遊水地には過去にも「豚の養豚場」や「ビンのクラッシャー施設」の誘致問題、2006年には「ごみ焼却場施設」の誘致問題があった。当時の市は、遊水地を軽視していたことは明らかで、議員の皆さんは国交省が示す洪水調節機能である「遊水地」についてしっかり認識を持って、あの場所の遊水機能を国・県・市が一丸となって高めるよう真剣に取り組み、二度と遊水地機能を劣化させるようなことは止めていただきたい。</p>	<p>○千曲市は長く大きな水害がなく、その中でご指摘の誘致問題が起きてしまったことは反省すべき点であると思います。議会としても今回の水害を受けて危機感を高め「信濃川緊急治水対策プロジェクト」に対し、遊水地を含めた確かな治水対策が進むよう提言をしてみたい。</p>
	<p>○中区の遊水地の活用について①国道の交通量緩和のためにも霞堤の堤防道路を繋げること。②霞堤内の生コン工場を買収して、そこを2mくらい掘り下げて総合運動場や公園を造り、水害時には遊水地として活用することを市に提案しました。ところが水害対策で大型土嚢を置いてしまった。平時にはスポーツ公園として、水害時には遊水地として活用できるように「緊急治水対策プロジェクト」に提案してもらいたい。 ○2006年に新田区として「千曲川の水辺の多目的緑化計画」を環境部に提案。千曲川こそわが郷土を豊かにしてくれる宝であり、市民が親しめる多目的エリアとして、市議会は千曲川再生計画を市民の英知を結集して再検討し、国交省へ提案してもらいたい。</p>	<p>○水害を通して千曲川が悪者のように捉えられる一面もありますが、決してそうではなく、千曲市は千曲川と共に豊かに暮らしていくことが大事だと感じています。国交省「かわまちづくり支援制度」の要綱では、「河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、実現性の高い水辺の整備・利用に係る取組みを定める」とあります。 このような制度や緊急治水対策プロジェクトと共に、議会として今いただいたご提案については十分に検討させていただきたいと思います。 ○市議会では“千曲川活用議員連盟”が発足しております。上田市・坂城町・千曲市の議員による千曲川活用プロジェクトです。こうしたものも活用し、積極的に取り組んで参りたいと思います。</p>
	<p>○367kmの千曲川・信濃川。全国に3つしかない淡水魚水族館を、千曲市に「緑」と「川」をテーマにした水族館を造っていただきたい。合わせて、水との戦いの歴史資料館も併設した計画も検討していただきたい。また折角の「水辺の楽校親水公園」もあまり使われていないようなので、もっとPRして市民に利用してもらえるようにしてほしい。</p>	<p>○議員連盟による「千曲川を活性化させる会」について、2市1町でアユ釣りを再生させようと動き出しました。そこでは淡水魚水族館の案も出て、四万十川の淡水魚水族館も視察していますが、まずはこの千曲川沿川にアユ釣りを復活させて、さらに千曲川を活性化する活動を考えて参ります。</p>